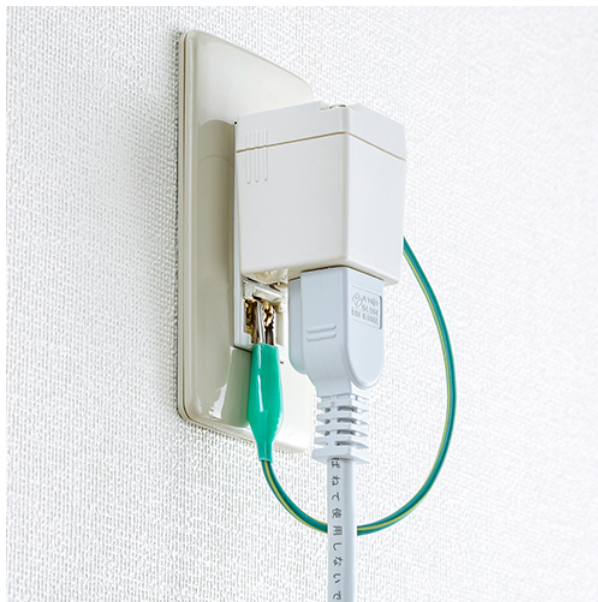


温度ヒューズ内蔵、高温時に機器の電源を遮断する電源アダプタを発売。

サンワサプライ株式会社(本社:岡山市北区田町 1-10-1、代表取締役社長 山田和範)は、温度ヒューズ内蔵で高温時に機器の電源を遮断する電源アダプタ「TAP-AD9W」を発売しました。



【掲載ページ】

温度ヒューズ内蔵アダプタ TAP-AD9W

<http://sanwa.jp/pr/TAP-AD9W>

「TAP-AD9W」は、温度ヒューズを内蔵したアース付きの電源アダプタです。

アダプタが高温になった場合、温度ヒューズが温度を感知し自動で安全に電源を遮断します。そのため、温度上昇による事故を未然に防ぐことができます。

通常時はアース付きの接地付き 2 極プラグとして使用することができます。アースピンを折りたたみ、クリップ付きアース線を接続することによって 2 極プラグとして使用することもできるので、接地付き 2 極プラグからアース線付き 2 極プラグに変換するといった使い方も可能です。

差込口は抜け止め式を採用しているため、不意のプラグ抜けを防止します。また、本製品は L 字型の形状なので、コードが真下に伸びてスッキリと配線することができます。

サイズは幅 40×奥行き 39.5×高さ 49mm で、重量は 83g です。また、本製品は特許庁による意匠登録済みです。

高温による事故を防止したい方や、安全な接地付き 2 極プラグから 2 極プラグへの変換アダプタをお求めの方におすすめです。

< TAP-AD9W >

【特長】

- 温度ヒューズを内蔵しており、アダプタが高温になった場合、温度を感知し安全に電源を遮断します。
- ※温度ヒューズは非復帰型です。温度ヒューズの交換はできません。切れた場合は新しいものと交換してください。
- 通常は接地付き2極プラグですが、2極コンセントに差し込む場合は、アースピンを折り込み接続できます。
- 不意のプラグ抜けを防止する抜け止め式差込口を採用しています。
- L型なのでコードが真下に伸びてスッキリ配線できます。
- クリップ付きアースが付いており、簡単にアース処理が可能です。
- ※2Pプラグとして使用する場合は必ずアース線を接続してください。

<使用方法>

- ・ご使用時は、プラグを「はずれる」の位置から差込み、「はまる」の位置まで確実に回転させます。
- ・プラグをはずすときは、「はずれる」の位置にまわしてから、まっすぐ上に引き抜きます。

<安全上のご注意/警告 感電や火災の原因となります>

- ※アースは必ず行ってください。
- ※温度ヒューズは非復帰型です。交換はできません。
- ※1500W以下でご使用ください。
- ※水のかかるところでは、使用しないでください。水、洗剤、殺虫剤等に浸かった場合は新しいものと交換してください。
- ※トイレの液体洗剤を電源プラグにかけないでください。
- ※濡れた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。
- ※差し込みプラグを中途半端に差し込まないでください。感電や火災の原因になります。
- ※電源は必ずコンセントからお取りください。

【仕様】

- 使用環境温度: 60℃以下
- ※60℃以上の環境で使用すると定格電流(1500W)以下でも温度ヒューズが作動する場合があります。
- 温度ヒューズ: 動作精度 108℃
- 定格容量: 15A・125V(1500W まで)
- プラグ仕様: 接地付き2ピンプラグ又は2ピンプラグ
- 差込口: 接地付き2極・1個口(抜け止め)
- アースコード長: 約 10cm
- 本体サイズ: W40×D39.5×H49mm
- 重量: 83g
- 使用地域: 日本国内のみ。日本以外ではご使用いただけません。
- 認証: 電気用品安全法(PSE)技術基準適合品

【関連ページ】

変換アダプタ

<https://www.sanwa.co.jp/product/oatap/adapter/index.html>

電源タップ特注サービス

<https://www.sanwa.co.jp/tokuchu/oatap.html>

弊社直営サイト「サンワダイレクト」でも販売中です。

<https://direct.sanwa.co.jp/>

■サンワサプライ Facebook

<https://fb.me/SanwaSupplyJP>

■サンワサプライ Twitter

<https://twitter.com/sanwainfo>

■Youtube 公式チャンネル

<http://sanwa.jp/youtube>

【お客様からのお問い合わせ】

サンワサプライ TEL 086-223-3311

https://www.sanwa.co.jp/support/support_regi/index.html

【報道関係からのお問い合わせ】

広報担当 TEL 086-223-3311

※このリリースに記載の内容は、発表当時の情報です。

仕様・価格・外見など、予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。